

HohoEmi

No.212

千葉県保育研究大会・千葉県制度紹介・県内おすすめスポット

特集：保育者座談会第2弾・インタビュー芝崎会長に聴く



～ちょっと寄り道 語って
笑って また明日へ～



保育者座談会 第2弾

現在、千葉県内の保育施設ではたくさんの若手保育士が笑顔で活躍中！新人さんや2～3年目の先生方の姿に、「自分が新人だったころを思い出すなあ」という方も多いのではないのでしょうか？

今回は、県内各地域から1～3年目のフレッシュな保育士7名にお集まりいただき、保育のやりがいや嬉しかったこと、ちょっと困っていることや“お休みの過ごし方”などについて、ゆったりとしたカフェのような雰囲気の中でお話を聞かせていただきました。

若手ならではのリアルな声、どうぞお楽しみください！

〔令和7年8月4日(月)千葉県社会福祉センターにて開催〕



保育士になろうと思ったきっかけはなんですか？

- ・小、中学校の職場体験
- ・年長児の時の担任への憧れ
- ・弟や妹の面倒をみるうちに
- ・小学校の担任に勧められて

どのようにお休みの日は過ごしていますか？

- ・飼っているメダカを愛でる
- ・絵を描く
- ・ゴルフ
- ・ディズニーランドに行く
- ・野球観戦
- ・読書
- ・一人でカフェ巡りや映画鑑賞
- ・推し活 (LIVE 参戦)
- ・ギターやベース
- ・ハーブの栽培

保育士になって嬉しかったことはなんですか？

- ・後追いされたり、「だいすき！」と言ってくれたりなど (子どもからの愛情表現が伝わってくる)
- ・野菜の生長・収穫など一緒に経験できること
- ・子どもへの関わり方がうまくなった時
- ・子どもや保護者との信頼関係を感じた時

保育の中で大切にしていることはなんですか？

- ・おむつ替えなどの関わりを流れ作業にしない
- ・子どもと一緒に成長する
- ・子どもの目線に立ち挨拶をする (正しい言葉遣い)
- ・遊ぶときは一緒に遊ぶ！きちんとする時はきちんとする (メリハリをつける)
- ・ポジティブな声掛け
- ・一人ひとりの気持ちを大切にする
- ・自分自身も保育を楽しむ！

幼い頃の夢はいろいろでも、職場体験や身近な人との関わりが大きなきっかけになっている方が多かったです。やっぱり体験って大事ですね！

みなさん、思い思いの休日を満喫中！推し活に、自然派、アクティブ系まで…保育の元気の源は、こういう自分時間。上手にリフレッシュしている様子が伝わってきました。

子どもとの関わりの中で、少しずつ育っていく愛情や信頼。ふと返ってくる笑顔や言葉に「それがちゃんと届いている」と感じた時、心が温かくなって、何よりも嬉しく感じるようでした。みなさん、いい笑顔で教えてくださいよ♡

経験は関係なく、自分の中でしっかりと思いを持っていることが本当に素敵だと感じました。どれも大切なこと。子ども一人ひとりの気持ちにそっと寄り添いながら、ともにゆっくり成長していく…その優しい姿勢をこれからも大切に持ち続けてほしいですね。

日々の保育の中での悩みはありますか？

- ・子どもへの関わり方や声掛けの仕方 (ベテラン保育士との差を感じる (きちんと伝えなければいけない時の声掛けの難しさ))
- ・言葉遣いの難しさ (保護者に対してや書類等)
- ・保護者への対応の難しさ

10年後の未来の自分に一言！

- ・いろいろなことに挑戦することを頑張っていてほしい
- ・自分らしさを忘れずに！
- ・保育士がんばれ！
- ・安定していてほしい
- ・とにかく楽しく！
- ・健康で！
- ・笑顔で♡

フレッシュ・cafe
ちょっとのぞき見



おおぞら保育園・わたぐも保育園
つばみの森保育園・橘保育園
八街かいたく保育園・みどりが丘保育園
ChaCha Children Yachiyo
みなさん ありがとうございます

最初はみなさん緊張した様子でしたが、アイドル雑誌の表紙並みの撮影で笑顔があふれ、リラックスした雰囲気でお話を聞くことができました。

話していくうちに、子どもや保護者に向き合うまっすぐな思いがどんどん伝わってきました。「愛情をもって保育に関わってくれる若手保育士さんがいるんだ」と嬉しくなり、これからの保育の未来が楽しみになりました。

悩んだり立ち止まったりすることもあるかもしれませんが、それは真剣に子どもと向き合っている証。周りの先輩や仲間を頼りながら、無理をせずに自分のペースで少しずつ進んでほしいと思います。

座談会の様子を見守ってくださっていた園長先生より、「困ったことがあった時は、いつでも先輩を頼ってくださいね。一人で抱え込まない、みんなで共有して同じ目線で関わっていくことが大切」と温かい言葉をいただき、大きく頷く姿が見られました。

とにかく、心も体も健康で、自分らしくいられていることが一番大切！つまづく日があっても大丈夫です！皆さんの頑張りやその姿をきっと誰かが見ていてくれますよ♡10年後も、笑顔で子どもたちと過ごしていることを願っています。

総務委員の推し

千葉県に住んでいても、広いし、いつもの店にしか行かない……。そんなあなたに、千葉県の魅力をたっぷり楽しめる場所を総務委員たちが紹介します。日頃の癒しになれば幸いです。(推しシリーズ第3弾)

「ハミングバードウィンドオーケストラ」

委員長 八幡南保育園：長谷川 美加



Instagram



Web Site

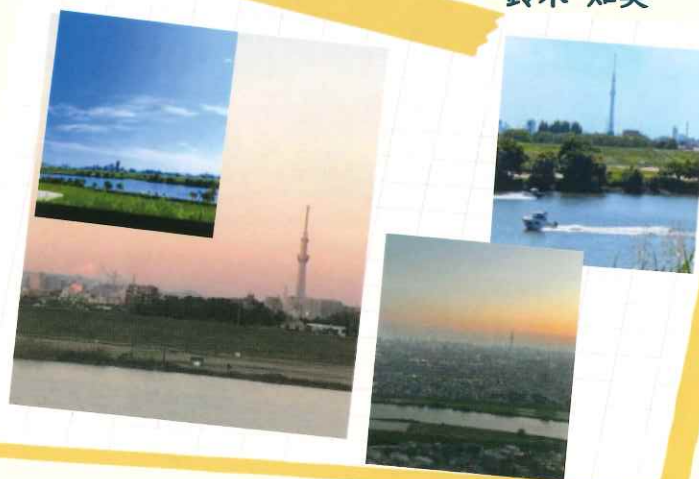
市川・本八幡で活動するママさん中心の吹奏楽団です。が…本格的な音に驚きます。保育園などお声がかかれば飛んできてくれるとか。ご依頼はHP・Instagramからは是非いちど本物の音を子どもたちと味わってみてはいかがでしょうか。

「江戸川からの絶景」

市川支会 市川市役所幼保施設管理課：

鈴木 知美

私の市川の推しは江戸川から見える風景。天気の良い日はスカイツリーや富士山が見えます。広い空が眺められ、気持ちよいです。季節や時間帯によって見える景色…雰囲気が変わることも魅力です。散歩するのも大好きです。8月には江戸川花火大会が行われ、土手から見る花火も迫力満点です。



「川王府餃子軒」

印旛支会 陽の木さくら保育園：本間 仁美

JR 西千葉駅から徒歩1分にある川王府餃子軒は野菜水餃子が絶品！ピリ辛のタレがよく合います。他のメニューも美味い・安い・早いのが魅力です。店内は中国の方が多く、本場の雰囲気。女主人のテキパキした接客も心地よいお店です。



「伏姫BURGER・須藤牧場 富浦店」

安房支会 館山白百合こども園：石垣 徹



“伏姫BURGER”自社のブランド牛「里見伏姫牛」を使ったボリュームミーなバーガーですが、お肉もバランスも口の中でとろけてしまい、あっという間にお腹の中に。ん～満足。
“須藤牧場富浦店”生シェイク祭り開催中。濃厚なミルクをふんだんに使ったシェイク、リッチな味わい！

「おにぎり工房かつあん」 夷隅支会 いすみ市立浪花保育所：寺嶋 千佳子

国道456号沿いの田んぼの中にポツンとおにぎりの看板が…。小さな店の陳列棚には可愛いPOP。どれを食べても笑顔になる色々な味のおにぎりたち。営業は火水。別日にマルシェも開催しています。野外席ならペットもOK。イベント情報を見てぜひお出かけ下さい。



「堀込果樹園」

長生支会 長生村立一松こども園：佐瀬 宣子



千葉が誇る果物の王様『梨』いすみ市にある堀込果樹園さんは、幸水、豊水をはじめ、珍しい「しゅうれい」もあるそうです。果樹園さんの近所にあるお食事処もおススメですよ。

<総務委員会の活動内容>

千葉県保育協議会の主たる二大イベントと言えば～。「保育研究大会」と「保育振興大会」と答えが聞こえてくるのではないのでしょうか。そうなんです…これら大会の企画・運営を一手に担っているのが私たち総務委員会の役割です。また、会員の皆さんからの声を集めて県や県議会への要望書を作成し上部会議に提案をすることも行っています。これらの企画・運営をスムーズに進めるということは、チームワークが一番大切になります。

メンバーの先生方の力を合わせながら楽しく！愉快地！ポジティブに！をモットーにメリハリのある委員会活動で千葉県保育協議会を盛り上げていきたいと思ひます。

委員長 長谷川 美加

第67回 千葉県保育研究大会

～ すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現を目指して ～
令和7年7月17日（木） オークラ千葉ホテル（リアルタイム配信）

芝崎会長挨拶

全国の年間の出生数や令和6年4月の千葉県の保育施設の定員充足率が前年比0.3ポイント減少となり、園児を集めることが年々難しくなっていることから、保育の政策は「量の拡大から質の確保・向上」に移行しています。国の保育施策の新たな方向性では、「地域のニーズに合わせた質の高い保育の確保・充実」「すべての子どもの育ちと子育て家庭への支援推進」「保育人材の確保とテクノロジー活用による業務改善」の3つの柱に沿って保育施策が進められることが示されました。

今回の研究発表にはこれらの要素がたくさん含まれていますので発表をお聞きいただき、理解を深めて施設内で話し合い学びを深め情報のアップデートにつながっていただければ幸いです。



事前打ち合わせ



配信会場



研究発表①



研究発表②



選出会場



進行・質問者

第66回関東ブロック保育研究大会（千葉市）出席者が決定しました！

全国保育協議会と全国保育士会の全国大会が一本化されるに伴い令和8年度の研究テーマが変更となるため、今年度は全分科会が来年度の関東ブロック保育研究大会の千葉県代表として選出されました。

第2分科会（海匝支会）旭市立共和保育所
「保育者の資質向上を図り、
保育現場の魅力を発信する」

第4分科会（東葛支会）浦安市立猫実保育所
「子どものより良い育ちと安全・安心の
環境づくりに向けた関係機関とのネットワーク」



お知らせ

第69回 千葉県保育振興大会



日程 令和7年12月6日（土）
場所 千葉市美浜文化ホール 2階 メインホール



今年度は、九州自然動物公園 アフリカンサファリ園長 神田岳委氏による記念講演を行います。「動物と共に生きる」をテーマにお話をさせていただきます。みなさまのご参加をお待ちしております。

ちば・うみやま保育（千葉県自然環境保育認証制度）

基本理念

千葉県のこどもが、身近で豊かな自然と出会い、自然の大きさ、美しさ、不思議さなどに心を動かされる体験を通して感性を豊かにし、自然環境に親しむとともに、自然環境の中で仲間と遊び、関わりを深めることにより、ありのままの自分を肯定する気持ち、他者を信頼する気持ち、自然を大切にすることを育み、自ら考え、行動し成長しようとする力の基礎を培うことを基本として行うものです。

千葉県では、自然体験活動を通じてこどもの主体性や創造性等を育む「自然環境保育」に取り組む幼稚園・保育所・認定こども園・認可外保育施設等の活動を支援する「ちば・うみやま保育」を令和5年度から開始しました。

詳しくは千葉県ホームページへ！



千葉県保育所等巡回支援事業

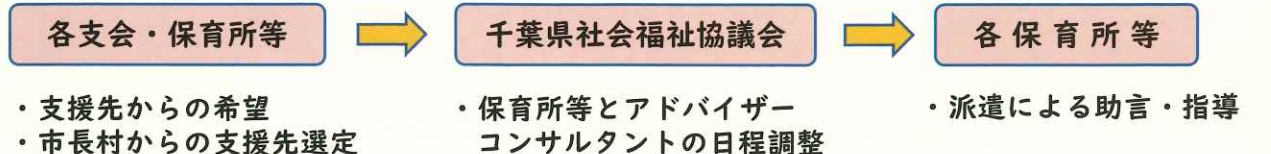
巡回支援とは

保育士の離職防止及び保育所等の勤務環境改善を進めるため、保育内容や保育所運営に係る知識を有した者が、保育所等に勤務する保育士や就職、再就職して間もない保育士及び保育事業者を対象とした巡回相談を行うことにより、保育人材の確保を図ることを目的とします。

事業内容

1. 保育士（新任保育士・再就職して5年以内の保育士・中堅保育士）への巡回支援事業
2. 保育事業者（主任保育士・施設長）への巡回支援事業

巡回支援の流れ



問い合わせ先 千葉県社会福祉協議会（千葉県保育協議会）
TEL 043-245-1103 FAX 043-245-9040



社会福祉法人芳雄会
めぶき保育園 園長

千葉県保育協議会 会長 芝崎章吾

先生のこと 教えてください！



今年度、会長に就任された芝崎会長に令和7年7月28日に話を伺ってきました。

Q 小さい頃はどんなお子さんでしたか？

A 本当に目立たない子でしたね。でもね、モノを作るのが好きだったんです。きっと前世は職人だったかな？夏休みの工作をコンテストに出品して賞をもらっていた。これとこれを合わせたら…と、自分なりの発想で挑戦することが好きでした。

保育の世界に入ったとき「子どもたちに何かできることを」と紙のモビール作りから始め、紙から木へと変わり、今では入園記念のキーホルダーを一人ひとりにお渡ししているとのこと。木を切ることも初めて、電動工具も使い方がわからない中で一つずつ覚えて今に至るそうです。モノづくりを通して子どもと大人がつながり、学びあい育ちあっていく関係性が浮かび上がってきます。

「子どもたちには“これが好き”という気持ちをたくさん持ってもらえたらいい。できればそれを長く続けてほしい。」短期的な成果よりも、好きなことを続ける持久力や、自分の世界を育てていく時間を大切にしてほしい。これが“学びの根っこになる”という思いを感じます。

ご自身がわからない中でやってみた経験があるからこそ、子どもたちにも“できる・できない”ではなく“やってみる過程が大事”と伝えられているのですね。

Q これからの保育園・保育業界に望むことは何ですか？

- A ● 保育士の地位向上、“名称独占”から“業務独占”へ
- 現場の声をあげる文化と風土を作りたい
- 保育業界が問題視されている今、チャレンジと変化を恐れない姿勢
- 業界全体の意識と質の底上げ

「保育士の地位を向上させたい。保育士自身が声を上げないと、世の中は変わらないよね。そのために業界の底上げが必要なんです。」

- 地域との関係作りが保育を支える

「開園当初は、近隣住民からの反発がありました。でもねその時も“説明”“対話”“情報共有”を徹底したんです。野菜が出来たからどうぞって渡したり、地域の人に“うちの園の給食を食べに来て”とお誘いすることで、温かな交流に発展して…。結果として保育園が“地域から守られる存在に”」「園を必要とされる存在になっていくと保育もしやすくなるよね。」



たくさんの思いと経験に基づいた深いお話を共有して下さり、とても貴重な時間でした。“これからの保育に求められること”“地域や保護者との関係性の築き方”“保育士の地位向上”“現場の職員にとって役立つ研修”など多角的に保育を支える視点をお持ちでした。

芝崎先生の“こんなことがやりたい”といえる職場の雰囲気や、その発想を形にしようとしてくれる職員の皆さんの存在が、今の先生の原動力になっているようです。よき理解者がいることの心強さや、一人で実現するのではなく、“チームで動いているからこそ”ということも伝わってきました。



芝崎先生おすすめのお店を紹介していただきました



浦安で昭和58年創業のどんかつ専門店で、マスターが笑顔で迎えてくれる、地域の方に愛されているお店です。安心して大切な人を連れて行けるお店です。

会長とマスターの笑顔のパチリ

